

FISHING トピック No.12

うみの 野ウサギを発見！

オニオコゼが
かく
隠れているよ！

あたらしくとうしせつ（もしょうねんしぜんの家）の仲間に加わった
ハウボウとオニオコゼのエサを捕りに喜多久干潟の
磯場へ！イソスジエビやハゼの子どもを捕まえて
帰ろうとしていた、その時！30cm程の謎の物体を発見
よく観察してみると…なんとアメフラシでした！！



アメフラシは春から夏に磯場で見かけられる磯の
生き物好きにはお馴染みの生き物です。喜多久干潟で見つけたのは初めて！？15cm ほどの
大きさが多いようですが、今回発見したアメフラシのように 30 cm を超えることもあるそう
です。水槽に入れて触っていると…紫色の液体が！紫色の液体は毒がありそうに
見えますが、無毒で煙幕そして天敵のから身を守るために用いられています。紫色の液体を
撒き散らされると天敵は食欲を失ったように離れていくそうです。また、癌を抑える作用が
あるとされ研究が行われています。意外にもすごい生き物だったんですね！アメフラシは



ナメクジのような外見をしており、どちらが頭で
どちらがお尻なのか一見すると分からないかもしれませ
ん。じっくりと観察すると2本の角が生えています。
この角がある方が頭です。頭の角がまるでウサギの
ように見えることから「海の野ウサギ」と呼ばれて
います。ちなみに…中国では「海兔」英名は
「Sea hare」海外でも兔のように見えたようです。



さて、みなさんはアメフラシが何の仲間か知って
いますか？実は貝の仲間です。外見には貝殻は見当たり
ませんが、体の中にわずかに貝殻が残っています。
アメフラシによく似たウミウシも貝の仲間です。
アメフラシとウミウシの違いは様々ありますが一番の
違いは「食性」アメフラシは海藻を食べるベジタ
リアン！ウミウシは海綿などの動物を食べます。喜多久
干潟では滅多に見かけられないアメフラシ。出会えて
LUCKY でした。次は一体どんな生き物に遭遇できる
かな？みなさんも喜多久干潟で生き物探りに挑戦して
みてはいかがでしょうか！



作成日：令和4年6月5日